

令和5年6月11日 18時開催

北小タウンミーティング 当日の質疑応答 に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類し、「分類」欄に①～③の番号を記入してください。

No.	内容	分類	回答
1	北小校区はメイプルホールが避難所で遠く、高齢者も多い。箕面市では、気候非常事態宣言を宣言する予定はないのか。	③	【総務部 市民安全政策室】 本市の避難所は、“小学1年生でも歩ける距離”として、小学校を基本に指定していますが、北小学校は敷地の一部が土砂災害警戒区域に指定されているため、校区内にあるメイプルホールを避難所に指定しています。 小学校区ごとに避難所を指定し、マンパワーや災害支援物資を集約させることにより、安否確認や救助、避難所の運営などができ、結果的に命を守ることに繋がると考えています。よって、指定避難所を増やす予定はありません。 まず、ハザードマップをご確認いただき、「屋内で安全確保」の対象のかたであれば、外出せず、できるだけ上階の崖・山・川から離れた部屋に屋内避難や垂直避難をお願いします。 避難所へ行く必要がある場合にご自身では避難が困難な場合は、日頃から自治会などのご近所による支援が受けられる関係を作っていたいただきたいと思います。なお、どうしても避難が困難なときは市の災害対策本部（072-724-5000）に連絡いただければ、可能な限り対応します。 本市において現在のところ気象非常事態宣言を行う予定はありません。
2	上島市長就任時、当時の都市計画道路案を取り下げ、その代替として箕面今宮線を指定した。撤回した理由と、今宮線を代替とした理由を知りたい。	-	【みどりまちづくり部 まちづくり政策室】 箕面池田線と萱野東西線を繋ぐ路線については、中央線及び豊中亀岡線の混雑度を緩和するために検討しましたが、既存の都市計画道路の完成を優先させるため、令和2年9月に計画案を取り下げました。 市道箕面今宮線は市域の重要な東西軸ですが、箕面池田線と萱野東西線を繋ぐ路線の代替としたものではありません。
3	資料に「子育て教育日本一」や「みどり豊かで住みやすいまちづくり」とあるが、力を	①	【子ども未来創造局 教育政策室】 子育て分野では、妊娠届出の段階から子育て期まで、保健師や助産師といった専門職が一貫

<p>入れているように感じられない。</p>	<p>して相談にのれる体制を整備しており、子育て支援センターや各地域の公共施設、公園で子育てひろばを開催し、子育てに関する相談や他の親子と交流できるようにしています。また、雨の日でも親子で遊べるキッズコーナーを市内各地域に整備しています。</p> <p>保育施設の定員拡大を進めるとともに令和4年度に「保育・幼児教育センター」を設置し、市内全ての就学前施設の質の向上を推進しています。</p> <p>市役所別館2階に子ども総合窓口を設置し、土曜日も含め各種手当や保育所等に関する手続きを1か所でできるようにしています。</p> <p>学校教育分野においては、授業力や教員への指導力が傑出している教育専門監を今年4月から2名から5名に増やしました。教育専門監は、訪問した学校の教員を直接指導するとともに、各校の若手教員を指導する中堅教員に指導助言する体制を整え、教員の授業力・指導力など、資質向上を図っています。また、支援教育については、学校が、友達と交流しながらそれぞれが持つ個性や力を最大限成長させることができる場となるよう、今年4月から全ての小中学校に通級指導教室を設置しました。</p> <p>このように、現に「子育て教育日本一」をめざして着実に取り組んでおり、引き続き同施策について力を入れて取り組んでいきます。</p>
	<p>② 【みどりまちづくり部 まちづくり政策室】</p> <p>本市のみどりのシンボルである北摂山系の山なみ景観については、都市景観条例に基づく山なみ景観保全地区に指定し、積極的に保全を図っています。また、まちなかのみどりについても、まちづくり推進条例に基づき、建設行為の際にはその種類や地域によって、敷地面積の5%から20%以上の緑化を義務づけています。さらに、敷地面積の最低限度や、共同住宅等の住戸数に上限を設けるなど様々なルールを運用し、ゆとりある良好な住環境の形成に継続的に取り組んでいます。併せて、令和5年度の主要施策として、箕面今宮線では、歩行者等の安全確保のため歩道整備を実施したり、公園リニューアル化工事による遊具の整備やバリアフリー化など利用しやすい公共空間の整備を推</p>

			進したりするなど、「みどり豊かで住み続けたいまちづくり」の実現に注力しています。
4	サンプルザの建替中、同館に入っていた子ども関連の施設はどうなるのか。	①	<p>【子ども未来創造局 子育て支援室】</p> <p>子育て支援センターについては、建替中はその代替として、現在公共施設等で月10日程度開催している出張子育てひろばを、月20日程度の開催に拡充する予定です。また、らいとびあ21(萱野1-19-4)や稲ふれあいセンター(稲6-14-34)内の子育て支援センターもご利用ください。</p> <p>一時保育「あそびー」は、建替中は、ふれあい就労支援センター1階(稲1-11-2)で運営します。</p>
	医療保健センターが移転とあるが、現状の医療保健センターはどうなるのか。	①	<p>【健康福祉部 地域保健室】</p> <p>箕面市立医療保健センターの船場地区への移転については、健診等の実施なども含めて、現在検討しています。</p>
	歩道に桜の根がはっているが、はらないように対策する予算額はどのくらいか。	②	<p>【みどりまちづくり部 道路管理室】</p> <p>根がはらない対策に限定した予算取りはしていませんが、根上りにより、安全な通行に支障している場所については、現地を確認し、対応を検討します。</p>
	如意谷の交差点で事故に遭いそうになったことがあるが、この辺の対策はどうなっているか。	②	<p>【みどりまちづくり部 道路整備室】</p> <p>安全対策として歩道設置を検討しており、実施するための用地交渉を行っています。</p>
5	民有林であっても、防災の観点から行政が介入していくべき。	—	<p>【みどりまちづくり部水防・土砂災害対策推進室】</p> <p>行政の取組としては、大阪府が森林環境税を活用し、「新たな知見に基づく森林の土石流・流木対策」を実施しています。これは、府内で災害発生の危険度が高く、下流の保全対象が20戸以上かつこれまで治山事業が未着手の箇所を対象に、治山ダムを設置や間伐等の森林整備を実施しているもので、今後、箕面市内の2地区に治山ダムが設置される予定です。</p> <p>市としても、防災の観点から、民有林に対して何ができるか検討していきます。</p>
6	観光列車で阪急とコラボと聞いたが、それなら阪急に交渉	—	<p>【地域創造部 交通政策室】</p> <p>現在の阪急電鉄箕面線の利用状況などを踏</p>

	し、箕面駅から梅田駅直通の電車を復活させてもらえないか。		まえると、箕面駅から大阪梅田駅への直通電車の再開は難しい状況です。 なお、阪急電鉄箕面線の利便性向上及び沿線価値向上に向けて取り組むよう、引き続き、阪急電鉄に対して働きかけを行います。
	今ある緑を大切にするため、規模の大きな開発に対する環境コンセンサスなど、箕面市としての環境や開発に対する施策や取組はどうなっているのか	—	<p>【みどりまちづくり部 環境動物室】 【みどりまちづくり部まちづくり政策室】</p> <p>箕面市では、市域山麓部の環境を保全するため、1 ha 以上の開発事業について、環境影響評価（環境アセスメント）を行っています。また、開発行為等に伴い開発事業等緑化負担税を課税し、みどり豊かな本市の魅力をさらに高めるため、その税収をもとに山麓保全や里山保全活動への助成、市街地緑化などに活用しています。</p>
7	「職員が住民目線で動く」とあるが、市職員の不祥事が相次いでいる現状は、市民として恥ずかしい。	—	<p>【総務部 人事室】 【子ども未来創造局 教職員人事室】</p> <p>市職員と教職員の不祥事については、市民の皆様にも深くお詫びするとともに、再発防止と失墜した信頼の回復に一丸となって取り組んでいきます。市職員と教職員の法令遵守、綱紀粛正について、今一度、全員が襟を正すよう周知徹底いたします。</p>
8	管理設について不安があり、署名をつけて説明会の開催を要請したが、対応してもらっていない。市長はこの件について把握しているのか。	③	<p>【みどりまちづくり部 道路整備室】</p> <p>市道箕面今宮線道路安全対策事業における、水路の管理設に対する説明会開催の要請への対応については、近隣住民宅約 1800 戸への説明資料の戸別配布と、広報紙もみじだより（令和 5 年 2 月号）を通じて情報発信を行っています。</p> <p>この要請については市長も把握しており、改めて説明会を開催する予定はなく、市民からの問い合わせがあれば丁寧に対応していくとの考えで今後も進めていきます。</p>